

DIAMOND[®]

取扱説明書

コードレスリベッター

目次

DRG-4800C	コードレス工具の安全上のご注意.....	1
	本製品使用上のご注意.....	4
	各部の名称・用途.....	5
	仕様.....	6
	蓄電池の取り付け・取り外し方.....	6
	充電方法.....	7
	作業前点検.....	9
	ご使用方法.....	10
	点検・保守.....	12
	カーボンブラシの交換方法.....	13
	故障かな? と思ったら.....	13

ご使用前に必ずお読みください

- このたびは株式会社IKK コードレスリベッターをお買い上げいただき、ありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管して下さい。

⚠ 警告 ⚠ 注意 の区分について

ご使用上の注意事項は「⚠警告」「⚠注意」に区分してあり、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告 誤った使用方法をした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性のある場合

⚠ 注意 誤った使用方法をした場合、作業者が障害を負う人身事故につながる恐れのある場合および、機械の破損・故障が発生する恐れのある場合

なお、「⚠注意」と記載された事項であっても、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載してありますので、必ずお守りください。

コードレス工具の安全上のご注意

- ・ご使用前に安全上のご注意をすべて良く読み、理解したうえで正しくご使用ください。
- ・お読みになった後はお使いになられる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。
- ・火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐために安全上のご注意は必ず守ってください。

⚠ 警 告

*誤った使用方法をした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。

◆本取扱説明書で説明されている以外の用途には絶対に使用しないでください。

◆専用の充電器や蓄電池を使用してください。

- ・この取扱説明書または弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

◆正しく充電してください。

- ・充電器は、定格表示してある電源で使用して下さい。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ・温度が0℃未満、または40℃を超える場合は蓄電池を充電しないでください。
- ・蓄電池は換気の良い場所で充電し、充電中は布などで覆わないでください。
- ・使用しない場合は、差し込みプラグを電源から抜いてください。

◆蓄電池の端子間を短絡(ショート)させないでください。

- ・釘袋の中など金属類と同じ袋や箱に入れて保管すると、短絡(ショート)して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

◆**使用者以外近づけないでください。**

- ・機械の使用者を特定し、それ以外の方が触れないようにしてください。

◆**感電に注意してください。**

- ・湿気はモーターの絶縁性を低下させ、感電事故の元になります。雨中、ぬれた場所、機械内部に水や油の入りやすい場所などでは使用しないでください。
- ・濡れた手で充電器の差し込みプラグに触れないでください。

◆**安定した場所・安定した姿勢で使用してください。**

◆**きちんとした服装で作業してください。**

- ・だぶだぶの衣服や編手袋などは回転部に巻き込まれる恐れがあります。

◆**引火・爆発にご注意ください。**

- ・電動工具は使用中やスイッチの開閉時に整流火花を発生します。ラッカー・ペイント・ベンジン・シンナー・ガソリン・ガス・接着剤などの引火や爆発の恐れがある場所での使用は危険ですので絶対に使用しないでください。
- ・密閉された部屋、坑内などの換気の悪いところでの使用も避けてください。

◆**電動工具本体のスイッチを切り、充電電池を電動工具から抜いてください。**

- ・使用しない時、移動する時、点検・整備・修理をする場合
- ・消耗品・付属品の交換や掃除・点検などの場合

◆**スパナやレンチなどは必ず取り外してください。**

◆**不意な始動にご注意ください。**

- ・スイッチに指をかけた状態で機械を動かさないでください。スイッチに指をかけていなくても移動中にスイッチが他の場所に引っかかる場合があります。
- ・蓄電池を電動工具にセットする時に、スイッチに指をかけないようにして下さい。

◆**十分に注意して油断せずに作業を行ってください。**

- ・作業をする際は取扱方法、周りの状況に十分に注意してください。
- ・高所での作業時には下に人がいないかもよく確かめてください。
- ・疲れている時、注意力が散漫な時は使用しないでください。
- ・機械が動作する状態のままその場を離れないでください。

◆**損傷した部品がないかを使用前に点検してください。**

- ・使用前に蓄電池や保護部分に損傷がないかを十分点検し、正常に動作するか、所定の機能を発揮するかを確認してください。
- ・消耗品および工具類は指定された純正部品を使用してください。
- ・新品または新品同様に破損、欠陥のない取替部品を使用してください。
- ・使用中に異常を感じたら直ちに使用をやめ、点検・修理を行ってください。

◆**指定の純正部品をお使いください。**

- ・当取扱説明書および弊社カタログなどに記載されている以外の付属品や消耗部品は事故やけがの原因になる恐れがありますので使用しないでください。

◆**電動工具の修理は専門店で依頼してください。**

- ・修理の際はご購入求めの販売店または株式会社 IKK にお申し付けください。
- ・ご自分で修理されますと、事故やけがの原因になります。

◇ 注 意

*誤った使用方法をした場合、人身事故や機械の破損・故障が発生する可能性があります。

◆**最大能力を超えた作業や急激な操作はしないでください。**

- ・仕様欄にある本機の最大能力を確認してください。
- ・能力を超えた使用は機械の故障を招くだけでなく、大変危険です。

◆**電動工具は大切に取り扱いってください。**

- ・誤って落としたり、ぶついたりしますと外枠が変形したり、破損する場合があります。そのような時は必ず使用前に十分な点検を行ってください。

◆**電動工具は次のような場所に保管してください。**

- ・お子様の手が届かないところ、または錠のかかる不安定でない所
- ・温度や湿度の急変しない所
- ・直射日光や雨の当たらない、湿気のない、乾いた所
- ・引火または爆発の恐れがある揮発性物質の置いていない所

◆**本体の風窓はふさがらないでください。**

- ・溝や風窓はふさいだり、泥などが詰まったりしないようご注意ください。

本製品の使用上のご注意

先に電動工具としての一般的注意事項を述べましたが、これからご使用いただくコードレスリベッターについてはさらに次に述べる注意事項を守ってください。

⦿ 警 告

*誤った使用方法をした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。

◆正しい用途で安全作業をしてください。

- ・本機は「ブラインドリベット(以下「リベット」と略す場合があります)の打ち込み作業」を目的とした電動工具です。
この用途以外にはご使用できません。

◆最大能力を超えた作業はしないでください。

- ・仕様欄にある本機の最大能力を超えた作業はしないでください。
- ・ご使用の際にはサイズ・材質にご注意ください。

◆使用中は工具本体を確実に保持し可動部分に手や顔を近づけないでください。

◆スイッチが入る状態でその場を離れないでください。

⦿ 注 意

*誤った使用方法をした場合、人身事故や機械の破損・故障が発生する可能性があります。

◆ノズルや付属品は正規の位置に確実に取りつけてください。

- ・指定された方法で新品または新品同様の破損の無いものを取りつけて下さい。

◆高所作業時は下に注意してください。

- ・高所での作業時は、下に人がいないことを良く確かめて作業してください。

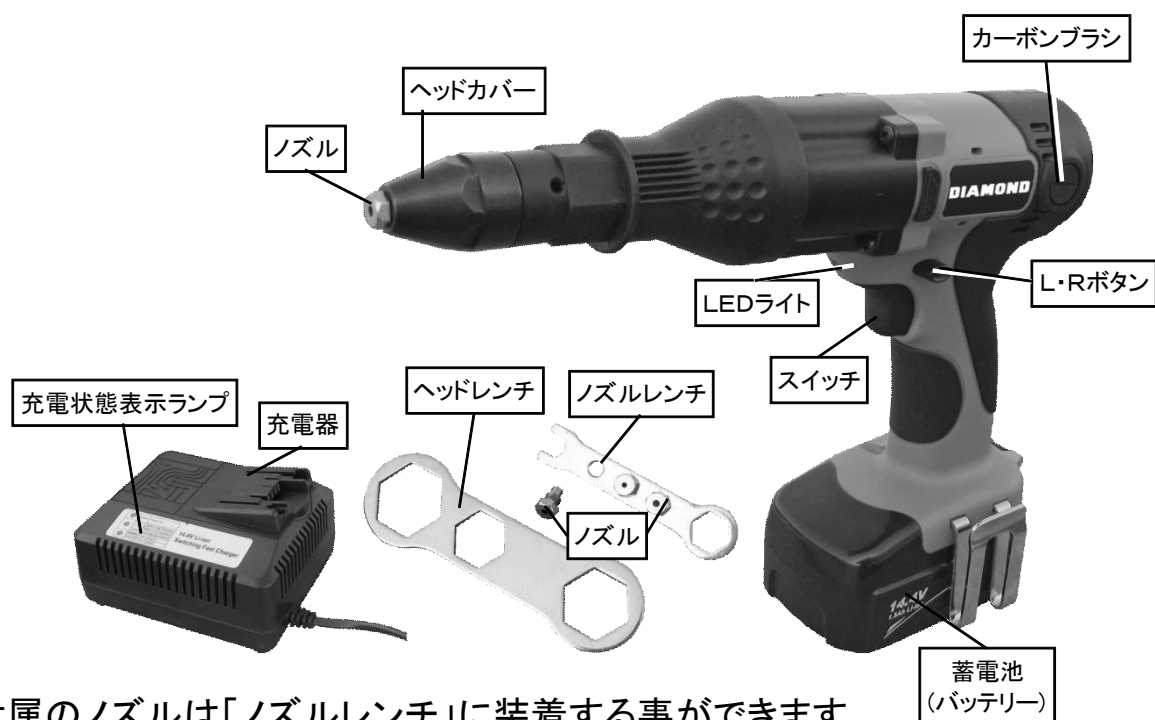
◆異常が起きたらすぐ、運転を中止してください。

- ◆摩耗・破損・変形しているノズル・ブラインドリベットは使用しないでください。
 - ・摩耗や変形には常に注意し、異常があった場合は直ちに使用を止めて下さい。

- ◆蓄電池2本以上の連続使用はしないでください。
 - ・満充電の蓄電池を2本以上連続して使用しないでください。モーターが焼損する恐れがあります。
 - ・2本以上連続して使う場合はモーターを十分に休ませてから使用してください。

- ◆指定以外の蓄電池は使用しないでください。

各 部 の 名 称



付属のノズルは「ノズルレンチ」に装着する事ができます。

用 途

ブラインドリベットの打ち込み作業。

注意

- ・能力以上のブラインドリベットの打ち込み作業は、機械の故障の原因となりますので、材質およびサイズを必ず確認してください。

仕 様

型 式	DRG-4800C	標準付属品
打込能力	ブラインドリベット2.4~4.8mm	工具セット ノズルレンチ ヘッドレンチ ノズル 「2.4」「3.2」「4.0」「4.8」 充電器・蓄電池 収納ケース(樹脂製)
打込本数	約200本(1チャージ)	
ストローク	26mm	
打込速度	約2秒	
電源・電流	DC14.4V	
外形寸法	(L)300×(W)85×(H)235 mm	
質 量	1.73kg(蓄電池含む)	

充電器仕様

形 式	7MHCL04
入力電源	単相交流 100~240V 50/60Hz
出力電源	DC16.6V 2.5A
充電時間	約30分

蓄電池仕様

形 式	7BPC14415LI (リチウムイオン電池)
電 圧	DC14.4V
容 量	1.5Ah

*指定された以外の充電器および蓄電池のご使用は絶対にやめてください。

蓄電池の取り付け・取り外し方

注 意

- ・蓄電池の取り付け、取り外しの際は、必ずスイッチが切れていることを確認してください。
- ・スイッチに指をかけて取り付け、取り外しを行わないでください。

1. 蓄電池の取り付け方

機械本体をしっかり支え、蓄電池の取り付け方向に注意して「カチッ」と音がするまで蓄電池をスライドさせます。



注 意 機械と本体の間にすき間が無い事を確認して下さい。

2. 蓄電池の取り外し方

工具本体をしっかり支え、蓄電池側面のラッチを押しながらスライドさせます。



充電方法

1. 充電器の差し込みプラグを電源コンセントに差し込む

充電器の差し込みプラグを電源コンセントに差し込みますと、電源ランプが赤く点灯します。

2. 蓄電池を充電器に取り付ける



蓄電池を左に示す向きで最後までしっかりとスライドさせると、充電を開始し、急速充電表示ランプが緑色に点灯します。

この時、充電器または充電電池の状態により黄色または緑色の点滅・点灯となる場合があります。

3. 充電する

(1) 充電状態表示ランプについて

この充電器は充電状態を表示する赤と黄、緑色の充電状態表示ランプがついています。

(a) 充電時間と表示について

充電を開始すると緑色のランプが点灯し、約30分で充電が完了します。充電が完了すると緑色の点滅となります。

(b) 蓄電池異常の表示について

蓄電池が高温の場合は黄色の点滅(高速)、低温の場合は低速の点滅表示となり、充電を開始しません。この場合は蓄電池を外し、適合温度(0°C~40°C)になるまで待って下さい。

使用直後の蓄電池は発熱している場合があり、この状態で充電すると蓄電池の寿命を短くする場合があります。

(c) 蓄電池異常の表示について

蓄電池に異常がある時は、黄色のランプが点灯します。

注意

下記のいずれかの表示状態になった場合は、充電器の差し込みプラグを電源コンセントから抜き、蓄電池を交換して下さい。

- ・ 全てのランプが点灯または点滅しない。
- ・ 黄色の表示ランプが点灯し続ける
- ・ 充電完了後に赤色ランプのみが点灯している。

赤	Power On	(電源オン)	充電器の電源がオンの状態です
黄	Battery in High Temperature	(高温待機)	蓄電池が高温で充電不能
	Battery in Low Temperature	(低温待機)	蓄電池が低温で充電不能
	Incorrect Battery type or Battery NG	(蓄電池異常)	蓄電池が故障しているか充電不可のもの
緑	Fast Charging	(急速充電)	急速充電中
	Fullu Charged	(充電完了)	充電完了・充電器の差し込みプラグを抜いて下さい。

4. 充電器の差し込みプラグを電源コンセントから抜く

コードを引っ張らず、差し込みプラグを持って抜きます。

5. 蓄電池を充電器から抜く

充電器を手で支え、蓄電池を充電器より抜き取ります。

6. 蓄電池を長持ちさせるコツ

(1) 蓄電池が空(から)になる前に充電する

工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのを止めて充電します。無理に使い続けると、蓄電池が痛み、寿命を短くします。

(2) 高温時の充電は避ける

工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。

- (3) 使用後は蓄電池を取り外し、空(から)になったまま放置しない
工具の使用が終了したら蓄電池を取り外して保管します。また使用して蓄電池が空になった状態で放置すると、故障の原因となります。
長期間使用しない場合は満充電にして保管して下さい。電池残量が少ない状態で保管すると、使用する際に充電できなくなる恐れがあります。

注意

- ・差し込みプラグを電源コンセントに差し込んだ時、ガタガタだったり、すぐ抜ける場合は使用を中止し、修理へ出してください。加熱して故障の原因となります。
- ・一度充電が完了した後、次の充電までに15分程度休ませてください。
- ・使用後は充電器から蓄電池を抜いて保管してください。
- ・正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきた時は、蓄電池の寿命が尽きたものとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。
寿命の尽きた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器の故障の原因になります。

作業前点検

蓄電池を本体に差し込む前に確認してください。

1. 蓄電池の状態を確かめてください。

蓄電池の外見に異常がないか、端子部がきれいで清潔であるかを確かめてください。

2. スイッチが切れていることを確かめてください。

不意な始動を防ぐため、スイッチの引き金を引き、放した時にスイッチが戻ることを確認してください。

3. 損傷した部品が無いかを点検してください。

スイッチなどの電気部品、ノズル・ヘッドカバー・ジョーなどと言った部分に損傷が無いかを点検して下さい。

また、充電機に亀裂、変形などがある場合は使用しないで下さい。

4. 打ち込みリベットとノズルのサイズが適合しているかを確認してください。
ノズルはヘッドカバーにしっかりと、すき間が無いように取り付けてください。

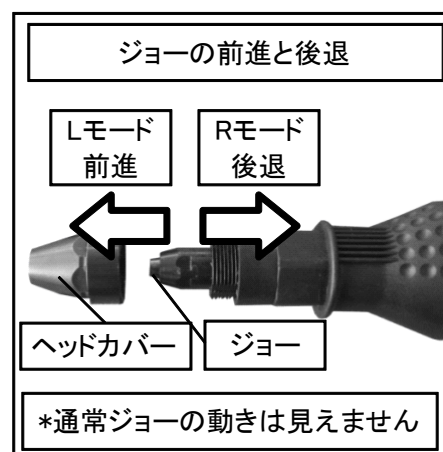
ノズルのサイズ (刻印)	リベットのサイズ	リベットの材質
3/32 2.4	3-	アルミ・鉄・ステンレス
1/8 3.2	4-	アルミ・鉄・ステンレス
5/32 4.0	5-	アルミ・鉄・ステンレス
3/16 4.8	6-	アルミ・鉄

注意 本機の最大ストローク(26mm)より長いブラインドリベットは使用できません。

ご使用方法

「L」モード(ジョーの前進)と「R」モード(ジョーの後退)について

本機に搭載されている切り替えボタンを「L(またはR)」に切り替えることでジョーを前進または後退させる事ができます。



LED ライトの点灯について

本機に搭載されている LED ライトはスイッチを握ることで点灯し、手元を照らす事ができます。軽く握ることで、ライトのみの点灯も可能です。

1. 打ち込むリベットに合わせたノズルの取付

ノズルを取り付ける際は一度「R」モードでスイッチを入れ、「ジョー」を少し後退させます。ジョーの後退後、ノズルを取り付けます。

(ジョーが前進しているとノズルが奥まで取付けられない場合があります。)



注意 この時、ノズルはしっかりと取り付け、ヘッドカバーとの間にすき間の無い事を確認して下さい(ノズルレンチを使用します)。

2. ノズルの取付後のジョーのセット

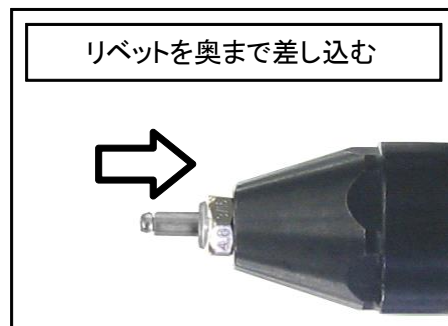
ノズルの取付後「L」モードでジョーを前進させ、ジョーがノズルに当たった時スイッチを切ります。

(クラッチ機構が働き「ダダダ」または「カタカタカタ」という音が鳴ります。)



3. リベットをノズルの奥まで挿入します。

本来リベットは容易に着脱できます。うまく入らない場合はノズルのセットが正しく行われていない場合があります。



4. 「R」モードと部材へのセット

リベットの差し込み後、本体を「R」モードにし、リベットを下穴に挿入して、「ノズル」「リベット」「部材」を密着させます。

5. 打ち込み作業とリベットシャフトの切断

スイッチを入れるとモーターが回転し、リベットの打ち込み作業を開始します。しばらくして衝撃音がし、リベットのシャフトが切断されたらスイッチから手を離します。

6. シャフトの排出(「L」モード)

本機を下に向け本体を「L」モードにし、スイッチを入れると、切断したシャフトを排出します。

点検・保守

警告

・点検・保守を行う際は、必ず蓄電池を本体から抜いて下さい。

1. ヘッドカバー内の清掃

使用後はヘッドカバーを外し、カバー内の清掃を行い、ジョーに油を指して下さい。



2. ノズルとネジの点検

各部取り付けネジの緩んでいるところがないかを定期的に点検してください。ノズルは定期的に着脱し、サビなどが付着しないようにして下さい。ノズルが摩耗していた場合は、新品と交換して下さい。

3. 表面の汚れ清掃

本機の外枠は強靱な合成樹脂ですが、ガソリン・シンナー・石油・灯油類を付着させると表面を痛めます。清掃の場合は、乾いた布、もしくは石けん水を付けた布などで拭いてください。

充電器のコードは油やグリースなどによって劣化しないように、表面の汚れを乾いた布などでふき取ってください。

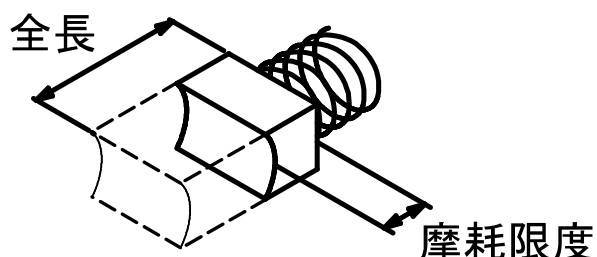
4. 電動工具は次のような場所に保管してください。

- ・お子様の手が届かないところ、または錠のかかる不安定でない所
- ・温度や湿度の急変しない所
- ・直射日光や雨の当たらない、湿気のない、乾いた所
- ・引火または爆発の恐れがある揮発性物質の置いていない所

カーボンブラシの交換方法

*カーボンブラシの交換は、必ず蓄電池を本体から抜いた状態で行ってください。

カーボンブラシの摩耗が大きくなると、モーターの故障の原因になります。長さが摩耗限度のマーク(5mm)になりましたら、新品と交換してください。また、カーボンブラシはゴミなどを取り除いてきれいにし、ブラシチューブ内で自由にすべるようにしてください。



カーボンブラシはモーター側面のブラシキャップを外し、セットで交換します。

カーボンブラシは弊社純正品をお使いください。

故障かな？と思ったら

*症状が改善しない場合は、株式会社 IKK または最寄りの販売店へご相談ください。

リベットシャフトが排出されずに詰まった

- ・ヘッドカバーをヘッドレンチで、ジョーカバーをノズルレンチを使用してゆるめます。
ジョーカバーを外してジョーを取り外します。
- ・詰まったリベットシャフトを取り除きます。

ヘッドカバーの取り外し



ヘッドレンチを使用します

ジョーの取り外し



ノズルレンチを使用します

リベットの打ち込みが出来ない(ジョーがリベットを締め付け(グリップ)しない)

- ・ノズルとリベットのサイズが合っているかを確認します。
 - ・ノズル内にリベットシャフトが残っていないかを確認します。
- *ジョーが消耗・摩耗している場合も同様の症状となります。

リベットシャフトが切断できない

- ・ジョーがリベットを締め付け(グリップ)していません。リベットを外し、再度挿入してください。

リベットシャフトが排出されず、いつも詰まる

- ・ジョーの摩耗が考えられます。新品と交換して下さい。

ご修理の際は

IKK製品は、厳密な精度で製造されておりますが、もし正常に作動しなくなった場合には、決してご自分で修理をなさらずにお買い求めの販売店または下記記載の株式会社 IKK 本社もしくは各営業所などにお申しつけください。

十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となりますので取扱説明書に記載されている以外の部品の取り付け・取り外しは行わないでください。

札幌営業所 〒003-0012 北海道札幌市白石区中央二条 6-4-18
TEL 011-865-6331 FAX 011-865-6332

仙台営業所 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東 1-2-8
TEL 022-231-0170 FAX 022-238-9181

東京営業所 〒110-0003 東京都台東区根岸 5-13-16
TEL 03-5824-3588 FAX 03-5824-3580

横浜営業所 〒240-0002 神奈川県横浜市保土ヶ谷区宮田町 1-3-1
TEL 045-340-2257 FAX 045-340-2259

名古屋営業所 〒454-0869 愛知県名古屋市中川区荒子 2-128-3
TEL 052-364-0385 FAX 052-364-0386

金沢営業所 〒920-0363 石川県金沢市古府町南 297
TEL 076-269-2426 FAX 076-269-2436

大阪営業所 〒578-0956 大阪府東大阪市横枕西 6-23
TEL 072-960-7707 FAX 072-960-7708

広島営業所 〒730-0844 広島県広島市中区舟入幸町 16-15
TEL 082-503-5900 FAX 082-503-5901

福岡営業所 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 4-11-24
TEL 092-504-3246 FAX 092-504-3256



サンコーテクノグループ

株式会社 IKK

本社 / 〒410-0001 静岡県沼津市足高 396-59
TEL 055-922-8811 FAX 055-922-2880

下記ホームページにて弊社最新情報をお届けしております。

<http://www.diamond-ikk.com>